

学生が自ら育む
人間関係力醸成
プログラム

長崎大学応援団募集!!
～若者の力を活かしてください～



はじめに

長崎は、その昔から、全国より若者が集まり勉学に励み、町の人々も彼らを温かく迎え、町全体が学校であり、若者を育てて来た歴史があります。この度、長崎大学が取り組む新しい学生支援は、21世紀の今、長崎の人々、長崎県、長崎市、長崎大学が連携・協力して、「学生の間関係力」を育てるものです。本プログラムは、九州の国立大学法人で唯一文部科学省の事業として、2008年度から本格的にスタートしました。

「やってみゅーでスク」誕生！

本学生支援プログラムは、具体的には伝統行事などの多い長崎の地において、大学と地域が連携協力して、本学に限らず、現代の学生に不足しがちなコミュニケーション能力・リーダーシップ・協調性・創造力等の「人間関係力」のより一層の向上を目的とした取り組みです。その実施主体として「やってみゅーでスク」が設置されました。

「やってみゅーでスク」では、地域と学生、地域と大学とを繋ぐ架け橋の役割を担うとともに、学生の修学、就職、学生生活に関する悩みなどの相談、助言、各種研修会開催などの総合的な学生支援を行います。

長崎大学応援団募集！！

長崎大学応援団は、長崎県内の地域行事等関係者、及び大学教職員OB、同窓生、一般の方々、学生ピア・サポーターにより構成されます。応援団の皆様には、学生への行事の説明や事前指導などを担当していただきます。学生が地域行事などへの参加等を通じ、皆様の持つ「地域の力」や長崎に根づく「長崎親切」で、よりよい人間関係を築けることを願っております。ぜひ、長崎大学応援団への入団をよろしく願いいたします。

やってみゅーでスク 問い合わせ先

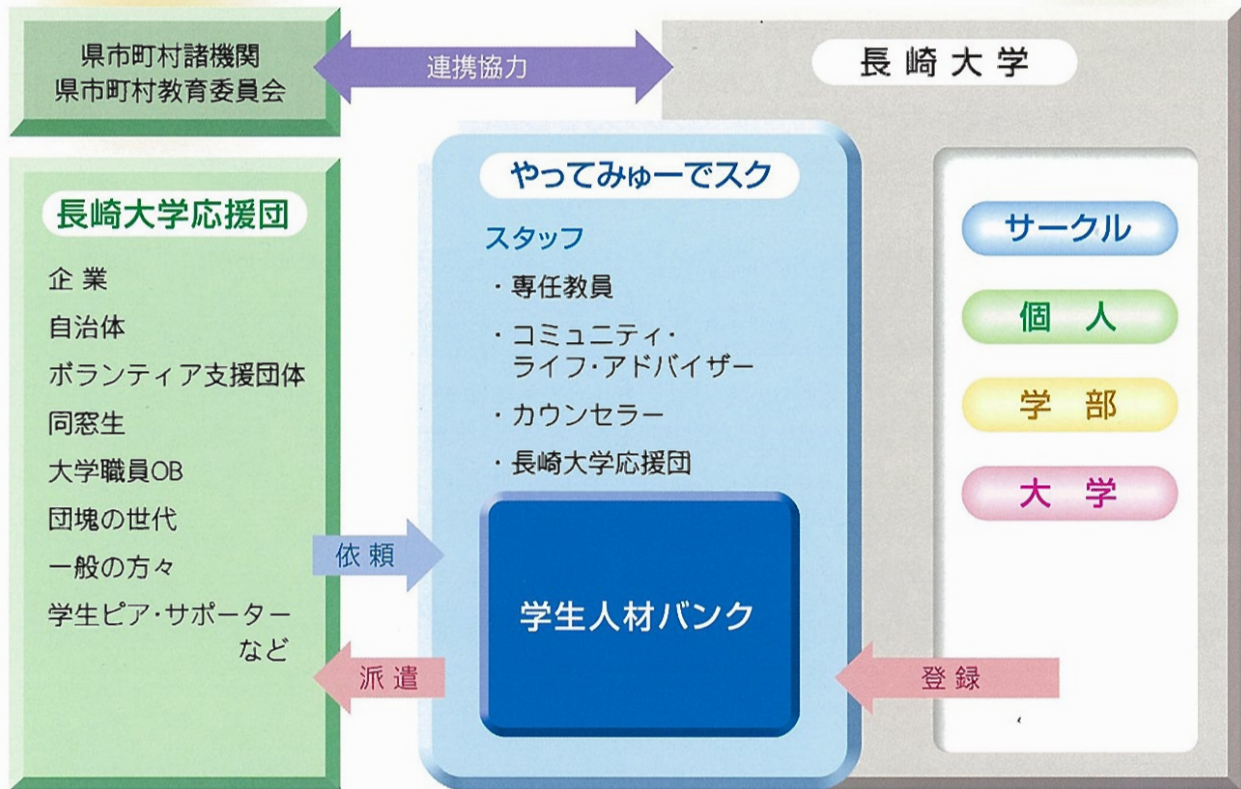
T E L 095-819-2870

F A X 095-819-2871

E-mail yatemyudesk@ml.nagasaki-u.ac.jp

U R L <http://www.yatemyudesk.jp/>

みんなでやってみゅーで 長崎のため学生のため したいこと・できること



活動形態の例

- ◇ 地域行事参加支援
- ◇ 子育て支援
- ◇ プレイパーク企画支援
- ◇ 起業支援
- ◇ 市町村の行事イベント参加支援
- ◇ 平和教育支援
- ◇ 商店街の活性化支援
- ◇ ボランティアの支援 など



やってみゅーでスク Q & A

Q1 長崎大学応援団とは何ですか？

A1 学生を側面より支援する地域行事担当者、及び大学教職員OB、卒業生、団塊の世代や一般の方々、学生ピア・サポーター(学生をサポートする在學生)により構成され、行事の説明及び事前指導を行います。

Q2 学生の参加を受け入れる側のメリットは何ですか？

A2 長崎県内の行事は、規模の大きいものから、町内の小規模のものまで多くの行事が存在し、中でも「長崎くんち」は計画から実施まで長いもので半年から一年を要するものなど、人的支援が必要であると聞きおよびます。そこで企画から実施までを学生が自主的に参画し、地域社会と連携・協力しつつ、地域伝統の伝承と地域活性化の一助になればと考えています。

Q3 学生の参加を受け入れることによる地域側の経費(交通費、滞在費、食事代、保険など)負担はありますか？

A3 基本的に学生の参加を受け入れる地域側の経費負担は無いとお考えください。ただし事前打ち合わせの上、実施団体毎、イベント毎に参加者に対する交通費などの規定が定まっている場合は、その規定に準じさせていただきたいと考えています。ご好意がある場合もありがたくお受けいたします。

Q4 行事に参加するからには責任をもって参加してくれますか？

A4 行事参加のための事前指導を実施し、責任をもって参加させていただきたいと考えています。

Q5 参加する学生に一定の資格・能力を求めることはできますか？

A5 参加条件については、事前の打ち合わせ時に承ります。

Q6 参加する学生数に制限がありますか？

A6 現時点では考えておりません。事前の打ち合わせ時に承ります。

Q7 行事終了までの間、同一の学生が継続して参加願えますか？また、次年度以降の同一年行事に、当該行事経験者を参加願えますか？

A7 事前打ち合わせによって、継続参加が必要などの参加条件も明確にした上での事前指導を徹底し、責任をもって参加させていただきたいと考えています。

Q8 学生を受け入れるときの手続きの方法は？

A8 「やってみゅーでスク」にご連絡ください。

連絡先：TEL 095-819-2870
FAX 095-819-2871
E-mail yatemyudesk@ml.nagasaki-u.ac.jp